Creative Enzymes®

ミオシン重鎖キナーゼ

Cat. No. EXWM-3158

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Dictyostelium sp.（スライムモールド）からの酵素は、Dictyostelumミオシンの重鎖のリン酸化を引き起こし、ミオシンのアクチン活性化ATPアーゼ活性を抑制します。各重鎖の一つのスレオニン残基が受容体として機能します。いくつかの種からの酵素はアクチンによって活性化される一方で、他の場合ではCa2+/カルモジュリンが活性に必要です。
別名	ATP:ミオシン重鎖 O-リン酸転移酵素; カルモジュリン依存性ミオシン重鎖キナーゼ; MHCK; MIHCキナーゼ; ミオシン重鎖キナーゼ; ミオシンI重鎖キナーゼ; ミオシンII重鎖キナーゼ; [ミオシン重鎖]キナーゼ; ミオシン重鎖キナーゼA; STK6

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.7
CAS登□番号	64763-54-8
反□	ATP + [ミオシン重鎖] = ADP + [ミオシン重鎖] リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。